

# 設計革新セミナーの開催のご案内

第524回(2022年10月度)例会

主催:東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、出欠確認をさせていただきますので、電子メールにて **10月7日(金)必着**で、担当幹事までご連絡の程お願い申し上げます。

敬具

## 記

1. 日 時 : 2022年10月12日(水)14:00~16:00

※Zoomの接続確認用に13:30からWebはオープン致します。

2. 開催方法 : 下記会場オンサイト 及び Zoom 利用オンラインの併用による。

会場;ミュージア川崎シンフォニーホール 音楽工房 研修室 2+3

〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310

TEL:044-520-0100(代表)

3. 設計革新セミナープログラム

(1) 会長挨拶 (14:00~14:05)

(2) 発表 (14:05~15:45)

・テーマ : 背反・異種性を有する複数性能の同時満足化設計  
(セットベース設計手法の適用)

表記の課題に関して、計算機の処理能力に依存するCAEベースの従来型のポイントベース設計に対して、解探索が早く、解の非存在も分かるセット(範囲)ベース設計手法について以下の2件の話題提供を行う。

1)「選好度概念を導入したセットベース設計手法の考え方」

発表者;国立大学法人電気通信大学 情報理工学研究科

特任教授 名誉教授 石川 晴雄 氏

内 容;実際の製品は本来の目的機能を実現するために、例えば、メカとその要素設計、ロボットアームによる正確で速い位置決め(剛性と制御)設計、あるいは軽量性、コスト性などを同時に実現することが必要である。こうした同時設計は開発期間の大きな短縮をもたらす。その実現のための設計手法として、選好度概念を導入したセット(集合)ベース設計(PSD)の考え方を紹介する。

2) 「ヒートシンク複数設計値最適化の為のセットベース設計手法の適用」

発表者; (株)フォトロン 桑原 譲二 氏

内容 ; 放熱装置としてのヒートシンクには、放熱性能を高めたいという要求と、重量やサイズを小さくしたいという要求の、相反する複数の要求事項があり、それぞれを高いレベルで満足させる必要がある。この課題に対して、セットベース設計を取り入れた手法でヒートシンクの重量とサイズの最適化に取り組んだ。実験計画法を主とした手法に対して、セットベース設計を取り入れた手法が、どのようにヒートシンク最適化の効果に違いが出たのかを解説する。

(3) 質疑応答

(15:45~16:00)

4. 懇親会

・今回は多拠点での開催となりますので、懇親会は見合わせたく思います。

★★出欠連絡先★★

セミナーへの参加・不参加については、下記担当幹事に **10月7日(金)までに**、E-mailにてご連絡下さい。

なお、参加を希望される方は、**ご氏名、勤務先、メールアドレス、参加要領(現地又は Web)を必ずご記入**ください。

別途、参加者の方々には、Zoom の URL をご連絡致します。

【10月度担当幹事】 東京 EAC 参与 西山 洋一

★★会場へのアクセス★★

JR 川崎駅下車。中央改札を出て左(西口方面へ) 下りの階段の先の左にミュージア川崎につながるデッキがあります。デッキを直進、正面がミュージア川崎です。

最上階へ、階段上って右手が会場入り口です。



1. 駅ホーム 2. 中央改札 3. デッキ 4. ミュージア川崎入口 7. 最上階